

(1) 統合小学校の校名候補の選定について

■選定のプロセス

項目	内容
1 校名案の公募	募集期間は7月3日から8月4日まで。町内在住者等を対象
2 応募結果報告	応募総数：549件 応募案数：205案 準備委員会だより3号（8月25日発行）
3 第一次選定 （事前投票）	205案の中から各委員が5点以内を選定 → 54案
4 第二次選定	54案のうち、2票以上を得た22案から各委員が3点を選定 → 12案（2票以上を得た案）に絞り込む。 よしみ(14)、吉見(8)、けやき(7)、吉見中央(7)、よしみ中央(5)、 さくら(3)、ひばり(3)、いちご(2)、いなほ(2)、稲穂(2)、 吉見かがやき(2)、吉見けやき(2)、けやき中央(1)、桜(1)、 ひばり中央(1)、みどり乃(1)、みらい(1)、吉見ひかり(1)、 中央(0)、よしみみらい(0)、穂波(0)、吉見ひばり(0) ※協議の結果、「よしみ」については、他の案と比べ得票数が多か ったため、第三次選定を経ずに最終選定候補とする。
5 第三次選定	「よしみ」を除いた11案から各委員が2点を選定 → 4案（5票以上を得た案）を最終選定候補とする。 よしみ中央(11)、けやき(6)、吉見(5)、吉見中央(5)、 いなほ(3)、さくら(3)、ひばり(3)、いちご(2)、稲穂(1)
6 最終選定候補	・よしみ ・よしみ中央 ・けやき ・吉見 ・吉見中央
7 選定経過報告	最終選定候補5案 準備委員会だより4号（9月27日発行）
8 最終選定	第5回統合再編準備委員会
9 教育委員会定例会	統合再編準備委員会で選定した校名候補について報告・協議
10 総合教育会議	教育委員会が協議した校名候補を報告・協議・決定 ※町長と教育委員会が教育政策について協議・調整する会議
11 町議会	総合教育会議で決定した校名案を町議会に上程

校名候補 (五十音順)	校名に対する思いや理由
けやき	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町の木だから。 ・ 中学校に大きなけやきの木があるから。 ・ 保育所と同じ名前で統一すると覚えやすく、親しみやすい。 ・ けやき保育所があるので親しみやすい名前だと思ったから。 ・ けんこうで、やさしく、きれいな心をもった子が小学校に集まるように。 ・ 大樹になってほしい。 ・ 吉見町の中心に大きく育ててほしい。 ・ 木の特徴から、打たれ強く成長してほしい。
よしみ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読み書きしやすい、ひらがなの「よしみ」。 ・ 子どもから大人まで慣れ親しんで書けるようひらがなで。 ・ ひらがなで柔らかく表現して、末永く愛される町内ひとつの小学校になってほしい。 ・ 熊谷市に「吉見小」があるので、ひらがなで「よしみ」。 ・ 「よしみ」は新しい感じがする。 ・ 「けやき保育所」もひらがなで、ひらがなにすることで連携を感じる。 ・ ひらがななら、優しくて読み間違いが少ない。 ・ 小学校なので、あえてひらがなの表記とした。
吉見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内に1つの小学校になるので。 ・ 吉見町の一員であることが自覚できる。 ・ 町で唯一の小学校になるので、町の名称を冠したい。 ・ 吉見中学校との統一感。 ・ 故郷に誇りをもつ子どもになってほしいから。 ・ 分かりやすく、覚えやすい、誰でも分かる。 ・ シンプルに、まじめに、ありのままに。 ・ 公立の学校らしく基本に忠実がいい。 ・ 町民の心も1つにしようという意味を込めて。
よしみ中央	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設予定地が吉見町の中央に位置するため。 ・ 町で唯一の学校となり、町の真ん中だから。 ・ 「吉見」と「東西南北」小学校のまとまりを意味する「中央」をつなげたい。
吉見中央	<ul style="list-style-type: none"> ・ 吉見小ではなく、中央とすることで統合の意味合いが深くなる。 ・ 東西南北の6校の小学校が中央に集まりひとつになるから。 ・ 中央に集まり、仲良く学んでほしい。 ・ 4か村が合併した歴史を1つに。 ・ 校名に吉見という文字が入れば、地域的なイメージが残る。